

運動方法協議事項

- 一 會社ヨリ回答アル迄、就業セラスベレ
- 一 職工各自八會社ニ積立ル積従會金千五百圓ヲ運動費充ハルヲヨ兼託

スベレ

- 一 尚職工名目八住意三十歳以上五十歳以下、寄附ヲナシト

- 一 職工各自委員、命令ヲ固、尊重シ不穢、舉動ニ出ツルヘカラズ

- 一本部ノ公園正門前二段河幹部、毎日同所ニ集合スルニト

(十月六日)

六日爭議本部ニ徹宵セル元委員等、本部ニ參集セル職工中ヨリ守津本橋附近(十四名)、富見橋附近(十三名)、會社附近(六名)ニ夫々配置罷業破リテ敬言戒七ルガ出勤者皆無ナリシ鳥無意義ニ帰セリ

爭議本部六出勤簿ヲ備ヘ参加職工卓然、開始シ年前一時半約三百名、達ニタルヨリテ前日降雨メテ本山熱田オル會社分工場ニ押寄セント隊伍ヲ編成シ門前町通遇中所轄署へ一行、行進ヲ阻止シ杉田慶太郎外七名、实行委員ヲ口致解散方ヲ説、詣レタリ

一行ハ再び本部ニ引揚ゲ、協議未、本部家屋被臨ナリニ依リヰ又敷田町、畠町、會社寄宿舎外職工住宅六ヶ所ヲ臨時支部ト支干ト、及ヒ實行委員七名ヲ選任シ左、要求ヲ會社ニ提出シ其、兼認得ベ、議決乙本部三數十名ヲ候置レ、次第時支部三分散セリ

實行委員松山鍵次郎外六名午后一時半會社出頭シ重役ニ會見テ、求メ增本支配人ト會見、尤記要求書ヲ提出セル、今支配人重役等、未シ帰來サルニ依リ如何ト久為不能、久ト併好ク謝絶セリ

委員等八本部ニ引揚ゲ、罷業職工同ニ會見、頃末、明七日午前一時同各支部ニ集合スルヲ通告シ午后六時本部ニ於乞委員及重役職工